

牛久の経験を世界に！ ～教育分野の研修で、牛久第三中学校を訪問～

JICA がインドネシアの教員養成大学の教員を対象に実施する研修「教員養成機関指導者育成」の一環で、インドネシアから 22 名の研修員が牛久第三中学校に来訪し、市の教育ビジョンおよび学校改革について学び、また授業参観や教員の方々、教育委員会との懇談を行います。

インドネシアの基礎教育における課題解決に資するため、JICA は「前期中等教育の質の向上プロジェクト（2009-2012）」を実施し、授業研究や参加型学校運営改善の導入・実施システム構築・強化の支援を行いました。この結果、授業研究が国家教育政策に組み込まれ、全国で実施されている現職教員研修に導入され、また教員養成大学でも授業研究活動が実施されるようになりました。このような背景の下、本研修は特に教員養成大学の教員を対象に、前プロジェクトで導入された授業研究に関し、プロジェクトの成果定着のため日本の教育現場での意義、実践方法を学び、質を更に向上させることを目指し実施されるものです。今般その研修の一環で牛久第三中学校を訪問し、市や学校の取り組みについて学びます。

スケジュール

日 程：11月21日（火）

場 所：10:00-15:30 牛久第三中学校

訪問者：インドネシアからの JICA 研修員 22 名+同行者 4 名（国際開発センター（IDCJ）関係者及び通訳）

以 上

【本件に関する問い合わせ・連絡先】

◆当日の取材について（事前に必ずご連絡くださいますようお願いいたします）

JICA 東京国際センター 中沢 美保子 TEL:03-3485-7079

Nakazawa.Mihoko.2@jica.go.jp

注) ①JICA が政府開発援助（ODA）の一環として技術研修のために受入れている開発途上国の人材は、「研修生」ではなく、「研修員」ですので、視聴者/読者が誤解しないよう、正確な報道をお願いいたします。

②生徒さんの顔が映るような写真の撮影・掲載はご遠慮頂きますようお願い致します。

※記事が掲載されましたら、お手数ですが、上記担当宛てご一報いただければ幸いです。